



日本財託社長の 不動産本が増刷

日本財託の重吉勉社長が書いた2冊目の著書「東京の中古ワンルームを3戸持ちなさい」＝写真＝の増刷が決定、発行部数は1万5000部を突破した。

同書は2009年10月に発行。長期安定収入を得るための不動産投資法として、賃貸需要が見込める東京の中古ワンルームマンション投資を紹介。年金受給額と、ゆとりある老後生活を送るために必要な金額の差を家賃収入で補うためには10年で3戸の中古ワンルームマンションを持つことや、ローンを活用してマンションを増やしていく方法、安全な借入割合などを解説している。同社は1990年の設立で、「管理を通じて一生のお付き合い」を経営理念に、最も信頼される不動産管理会社を目指している。6月末時点のオーナーは3396人、管理戸数は8261戸、平均入居率は98.5%となっている。